

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営方針

人と環境の共生を目指し、建設基礎技術で豊かな社会創りに貢献する技術者集団

受注高

28,950百万円

売上高

29,330百万円

営業利益

1,460百万円

経常利益

1,630百万円

② 中長期の経営戦略

1. 技術の伝承と生産性向上

階層別技術教育の強化と高齢化に対する技術開発による技術伝承。
需要先取りした技術開発への取組み強化

2. 働き方改革の推進

支店・現場の事務処理業務簡素化と本社経理事務の自動化による業
務形態変革を実現

③ 対処すべき課題

① 建設業界の環境悪化

- ・ 建設技能労働者不足が深刻化
- ・ 建設資材価格と労務費の高騰継続

② 米国現地法人の業績変動

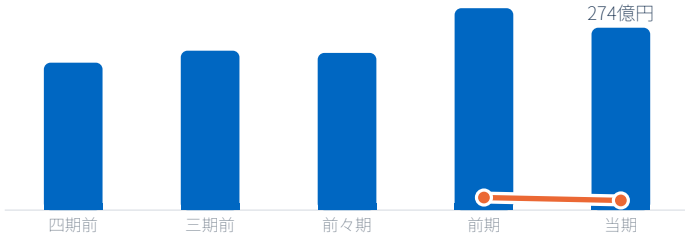
- ・ LNG基地地盤改良工事の次期施工が見込めない
- ・ 売上高および利益が当期比大幅減少見通し

面接で使えるポイント

- ・ 建設基礎技術で社会貢献する姿勢と、技術伝承・生産性向上への組織的取組み
- ・ 令和8年3月期の売上高29,330百万円達成に向けた全社一丸の経営戦略
- ・ 建設技能労働者不足や資材価格高騰といった業界課題への働き方改革で対処

証券コード 1914

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
274億円営業利益率
5.3%財務健康度
60点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 63.7（当サイト算出の参考指標）

平均年収
799万円

建設業内 69位/140社

平均年齢
43.7歳

建設業内 63位/140社

平均勤続
18.4年

建設業内 29位/140社

女性管理職
0.3%

建設業内 108位/112社

男性育休
33.3%

建設業内 94位/104社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 日本基礎技術(株)【1914】：決算情報

